

## 「さくたろういきものずかんー朔太郎の世界を闊歩する生物たちー」を開催

今年度はじめの文学館特別企画展は、子どもから大人まで楽しめる、朔太郎を取り巻く生物と詩の世界を紹介します。

### 1 概要

朔太郎の詩には、実に100種類近い生物が出てきます。今回の展示は、それらの多様な生物に焦点を当て、子どもから大人まで楽しめる夏休みの思い出作りとしても提供できるような展示とイベントです。

### 2 意義

地元の小学生をはじめ多くの児童に、前橋市が輩出した萩原朔太郎という詩人を広く知ってもらおう機会とします。

### 3 内容

萩原朔太郎の作品のうち生物が登場するものをピックアップして取り上げます。

詩集『月に吠える』『青猫』『猫町』『純情小曲集』などから、種類や回数などを統計し、生物の生態と照らし合わせた作品の展示やその表象世界、朔太郎独自のユニークなオノマトペなどの展示を行います。

### 4 公開の日時・場所

- (1) 日時 令和3年6月19日(土)～9月26日(日)まで  
9時～17時(入場は16時30分まで)
- (2) 場所 前橋文学館 2階展示室・3階オープンギャラリー  
(千代田町三丁目12-10)
- (3) 観覧料 一般500円(高校生以下、障害者手帳持参の方と介護者1名は無料)

### 5 今後の展開

夏休みに向けた親子で楽しめるイベントが盛りだくさんです。

朔太郎にちなんだモザイクタイル工作、木工教室、わくわくいきものカーニバル(お話の会)などを開催予定。6月7日(月)から申し込みが始まります。